

町では、犯罪防止のため自主的なパトロールを行っているNPO法人水と森と人とIN神崎（理事長 木内兵太郎氏）に防犯パトロールを委嘱しています。

木内氏は、青色回転灯を装着した車両を所有し、小学生の下校時には通学路に立ち、安全に帰宅できるようパトロールを行っています。青色回転灯を点灯してパトロールすることで犯罪の抑止力になっています。また、木内氏が声をかけることで、子どもたちも交通ルールを守ってきちんと通学しています。

これまでの功績に感謝するとともに、今後も子どもたちの安全と神崎町が平和で安心して暮らせる街であるよう活動して頂けることを期待しています。

## 防犯パトロールを委嘱しています



子どもたちに声をかけ、安全を見守る木内氏

## 白銀のゲレンデに感動！ ～神崎町スキー教室～



1月10日から12日にかけて、栃木県日光湯元スキー場を会場に神崎町スキー教室が開催され、神崎・米沢小学校の4～6年生57名が参加しました。

スキー初日は雪が降ったものの、2日目は快晴で絶好のスキー日和となりました。スキーレベルに応じて6人前後の班をつくり、班ごとで鈴木一司さん（新宿）が所属する東スキークラブの指導者やスキー学校のインストラクターによるわかりやすい指導を受けました。

スキー初体験の子どもが多かったですが、上達するのが早く、初日の午前中にはリフトに乗って滑っていました。スキーに慣れた2日目には、パウダースノーのゲレンデにシュプールを描き、思う存分スキーを満喫していました。

神崎小6年生の児童二人は、小さい頃から電車好きということもあり、昨年6月の職場体験の授業で下総神崎駅を選びました。それ以来、放課後や休日に駅の清掃を行っています。ゴミ箱の分別やビニール袋の交換、ホームの掃き掃除など、職場体験で教えてもらったことを忠実にこなし、駅を利用する人が気持ちよく電車に乗れるよう清掃ボランティアに努めています。

今では、何人かの電車好きの友達も手伝いに来てくれるそうです。卒業を控えた二人は、電車での卒業旅行も計画。「将来は、運転士さんや駅員さんになりたい」と夢を語り頑張る二人を応援したいです。

## 小学生が駅でボランティア



ホームの掃き掃除をする  
大保航貴君（左）と斉藤和紀君（右）

## プロ野球選手が特別支援学校を訪問



ノック対決後に生徒と握手をする福浦選手

12月16日、香取特別支援学校を千葉ロッテマリーンズの福浦和也選手が訪問しました。

神崎町民野球場に登場した福浦選手に特別支援学校の生徒たちは大興奮。トスバッティングでは、軽くフェンスを越す大飛球にプロ野球選手の凄さを実感していました。その後は、生徒たちの投げたソフトボールを福浦選手が打ち返すノック対決を行いました。生徒たちは福浦選手の鋭い打球に驚きながらも、直接プロ野球選手と触れ合えることを存分に楽しみました。